

## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月29日

上 場 会 社 名 杉本商事株式会社

上場取引所

東

コード番号

9932

URL https://www.sugi-net.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 杉本 正行

問合せ先責任者(役職名)執行役員管理本部長

(氏名) 中根 潤二

(TEL) 06 (6538) 2661

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(10×1100 1101 110 130 130 17								
	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主 する四半期		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10, 976	1. 2	375	△7.7	480	△14.6	314	△12.7
2024年3月期第1四半期	10, 841	7. 1	406	25. 0	562	28. 1	360	26. 6
(注)包括利益 2025年3月	期第1四半期	395百	「万円(△43.1	%) 2024	年3月期第1	四半期	695百万円	1( 502.3%

1株当たり四半期純利益潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益四半期純利益円銭 円銭 円銭 円銭 2025年3月期第1四半期 31.35 — 2024年3月期第1四半期 35.79 —

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	41, 699	35, 767	85. 8
2024年3月期	42, 599	35, 958	84. 4
(参考) 自己資本 2025年3	月期第1四半期 35,7	67百万円 2024年	3月期 35,958百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金							
	₩ + m ₩ # +	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	弗   四千朔木	弗 2 四干期末	弗3四干朔木	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
2024年3月期	_	35. 00		35. 00	70. 00			
2025年3月期	_							
2025年3月期(予想)		35. 00	_	35. 00	70.00			

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利益		営業利益経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23, 620	7. 1	945	4. 2	1, 205	0. 7	795	2. 5	78. 88
通期	50, 200	7. 6	2, 360	3. 5	2, 880	2. 0	1, 900	1. 2	188. 53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

<sup>(</sup>注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	11, 399, 237株	2024年3月期	11, 399, 237株
2025年3月期1Q	1, 415, 785株	2024年3月期	1, 321, 022株
2025年3月期1Q	10, 044, 329株	2024年3月期1Q	10, 078, 265株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

### 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

#### (1) 経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、国内では、自動車生産の回復等による生産活動は持ち直しの動きが見受けられ、一部には円安メリットを享受する業種もあり企業収益は総じて改善しています。個人消費も政府による各種施策、賃上げ等により堅調に推移しました。また海外では、米国を中心に景気持ち直しへ向かうことや世界のIT・半導体需要が回復傾向にあります。その結果として景気は、足踏み状態を脱しつつあり緩やかな回復基調にあります。設備投資については、好調な業績を背景に企業の投資意欲は強く、知的財産投資等が増加の一方、足踏み状態であった機械投資も持ち直しの動きみられました。

このような状況のもと当社グループは、2021年 2 月に創業100周年 (2021年)を迎え、前中期経営計画『M00VING  $0NE\sim100$ 年の感謝を未来へつなぐ〜』のスローガンを引き継ぎ、200周年に向けて会社を変革し、積極的に新たな事業チャレンジを目指します。 第4次中期経営計画『Start of the next 100 years~変化ヘチャレンジ』では、以下方針の下、大きく変化する環境に耐えられる筋肉質な体質~変化してまいります。顧客視点を保ち、グループー致団結しチャレンジし続け、経営計画の達成に取り組んでまいります。

①新事業の開発 ②新市場への拡大 ③ESG推進 ④IT資源への投資 ⑤社員満足度の向上。

その結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高109億76百万円(前年同期比1.2%増)、経常利益4億80百万円 (前年同期比14.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億14百万円(前年同期比12.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (東部)

東部では、半導体市場の景気回復が遅れており、電機電子関連企業の業績は今一つですが、円安の恩恵を受ける輸出関連企業の業績は順調に推移しており、製造設備の増設・修繕への投資意欲は引き続き旺盛です。一方、原材料費、エネルギー高騰の影響により業績、設備投資が低調に推移する企業もあり二極分化が進みました。その中で業績順調な業種にフォーカスして工事案件等の積極的な営業活動に努めて、全体としては堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は26億84百万円(前年同期比1.9%増)、セグメント利益は92百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

## (中部)

中部では、自動車業界の生産が多少上向き気味となり、それに関係する消耗材受注が増加傾向となっております。それに伴い、関連する鉄鋼メーカー、部品メーカーも少しずつ動き出している傾向があります。ただし、裾野の広い半導体業界の鈍さは変わらず、関連している企業の動きが低調になっている傾向があります。その中で、業種を問わず新規ユーザー開拓と既存ユーザー深耕も進み、全体としては堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は30億84百万円(前年同期比4.3%増)、セグメント利益は82百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

### (西部)

西部では、一部の海外向け電池関連業種は好調に推移しております。しかしながら半導体業界の谷間による減産に加え、鉄鋼及び一般産業業界においては設備投資意欲はあるものの、業況見通しの不透明さから実際の投資には至らず、全体としては低調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は47億96百万円(前年同期比2.0%減)、セグメント利益は1億65百万円(前年同期比26.5%減)となりました。

## (海外)

海外では、主力地域であるアジア諸国において景気の減速感が見られますが、歴史上稀にみる急激な円安を背景 に回復傾向にある半導体を中心に全体を押し上げ、好調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は4億10百万円(前年同期比15.1%増)、セグメント利益は33百万円(前年同期比76.4%増)となりました。

## (2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末における総資産は416億99百万円となり前連結会計年度末に比べ9億円減少しております。資産につきましては主に現金及び預金が50百万円、商品が3億52百万円ならびに投資有価証券が1億13百万円増加する一方で、受取手形及び売掛金が9億58百万円、電子記録債権が3億91百万円減少したためであります。負債は59億31百万円となり前連結会計年度末に比べ7億10百万円減少しております。これは主に買掛金が2億6百万円、未払法人税等が3億80百万円ならびに未払費用が2億95百万円減少する一方で、繰延税金負債が1億28百万円増加したためであります。また純資産は357億67百万円となり前連結会計年度末に比べ1億90百万円減少しております。これは主に自己株式の取得による減少2億33百万円、一方、その他有価証券評価差額金が88百万円増加したためであります。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 483, 074	8, 533, 992
受取手形及び売掛金	10, 500, 456	9, 542, 233
電子記録債権	5, 797, 828	5, 406, 410
商品	1, 722, 586	2, 074, 920
その他	204, 709	149, 533
貸倒引当金	$\triangle 1,647$	△1, 432
流動資産合計	26, 707, 008	25, 705, 656
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	2, 770, 166	2, 772, 107
構築物(純額)	57, 014	54, 510
車両運搬具(純額)	9, 078	7, 593
工具、器具及び備品(純額)	53, 550	48, 613
土地	6, 180, 432	6, 180, 432
建設仮勘定	343, 571	343, 571
有形固定資産合計	9, 413, 812	9, 406, 828
無形固定資産		
電話加入権	38, 894	38, 894
ソフトウエア	137, 090	125, 588
のれん	297, 625	283, 224
ソフトウエア仮勘定	349, 072	356, 992
無形固定資産合計	822, 682	804, 699
投資その他の資産		
投資有価証券	4, 718, 216	4, 831, 342
出資金	14, 860	14, 860
退職給付に係る資産	683, 656	698, 269
差入保証金	223, 967	223, 378
その他	17, 644	16, 307
貸倒引当金	△2, 200	△2, 150
投資その他の資産合計	5, 656, 144	5, 782, 008
固定資産合計	15, 892, 639	15, 993, 536
資産合計	42, 599, 648	41, 699, 193

(単位:千円)

		(早位・1円/
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 702, 001	3, 495, 932
未払金	381, 548	320, 462
未払費用	659, 923	364, 167
未払法人税等	449, 396	68, 752
未払消費税等	129, 914	97, 281
その他	101, 773	236, 767
流動負債合計	5, 424, 559	4, 583, 364
固定負債		
長期未払金	125, 500	125, 500
長期預り保証金	152, 251	152, 701
退職給付に係る負債	132, 869	135, 244
繰延税金負債	806, 368	934, 570
固定負債合計	1, 216, 989	1, 348, 016
負債合計	6, 641, 548	5, 931, 381
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 597, 406	2, 597, 406
資本剰余金	2, 529, 295	2, 529, 295
利益剰余金	31, 082, 228	31, 044, 402
自己株式	△2, 550, 013	$\triangle 2,783,255$
株主資本合計	33, 658, 917	33, 387, 849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 161, 799	2, 250, 362
退職給付に係る調整累計額	137, 382	129, 600
その他の包括利益累計額合計	2, 299, 182	2, 379, 962
純資産合計	35, 958, 099	35, 767, 812
負債純資産合計	42, 599, 648	41, 699, 193

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	10, 841, 586	10, 976, 400
売上原価	8, 722, 455	8, 862, 356
売上総利益	2, 119, 131	2, 114, 043
販売費及び一般管理費	1, 712, 655	1, 738, 800
営業利益	406, 475	375, 243
営業外収益		
受取利息	121	228
受取配当金	6, 477	7, 635
仕入割引	71, 433	69, 630
不動産賃貸料	27, 405	29, 287
保険解約返戻金	45, 471	_
その他	5, 619	2,877
営業外収益合計	156, 528	109, 660
営業外費用		
支払利息	247	231
自己株式取得費用	_	2, 330
その他	570	2, 153
営業外費用合計	818	4, 715
経常利益	562, 185	480, 187
特別利益		
固定資産売却益	285	<u> </u>
特別利益合計	285	_
特別損失		
固定資産除売却損	5, 000	_
特別損失合計	5,000	_
税金等調整前四半期純利益	557, 471	480, 187
法人税、住民税及び事業税	43, 059	52, 718
法人税等調整額	153, 688	112, 556
法人税等合計	196, 747	165, 274
四半期純利益	360, 723	314, 912
非支配株主に帰属する四半期純利益		
親会社株主に帰属する四半期純利益	360, 723	314, 912

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2023年6月30日)	至 2024年6月30日)
四半期純利益	360, 723	314, 912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	335, 953	88, 562
退職給付に係る調整額	△713	△7, 782
その他の包括利益合計	335, 239	80, 780
四半期包括利益	695, 963	395, 692
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	695, 963	395, 692
非支配株主に係る四半期包括利益	_	<u> </u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

					(十一) 1111
報告セグメント					
	東部	中部	西部	海外	合計
測定工具	684, 508	699, 254	801, 046	292, 352	2, 477, 161
工作用器具	137, 117	240, 256	279, 728	7, 838	664, 941
機械器具	761, 812	944, 699	1, 671, 120	29, 345	3, 406, 978
空・油圧器具	630, 997	518, 050	1, 272, 976	14, 034	2, 436, 059
その他	419, 954	555, 885	867, 332	13, 273	1, 856, 445
顧客との契約から生じる収益	2, 634, 390	2, 958, 146	4, 892, 205	356, 844	10, 841, 586
外部顧客への売上高	2, 634, 390	2, 958, 146	4, 892, 205	356, 844	10, 841, 586
セグメント利益	82, 081	79, 702	225, 450	19, 240	406, 475

- (注) 報告セグメントの利益の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており差額はありません。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

		合計			
	東部	中部	西部	海外	`d`#T
測定工具	785, 371	766, 193	915, 340	335, 648	2, 802, 553
工作用器具	110, 287	267, 639	271, 655	11, 083	660, 665
機械器具	782, 405	940, 574	1, 605, 673	35, 471	3, 364, 124
空・油圧器具	506, 708	537, 048	1, 167, 103	14, 992	2, 225, 852
その他	500, 074	572, 638	836, 984	13, 506	1, 923, 203
顧客との契約から生じる収益	2, 684, 847	3, 084, 093	4, 796, 757	410, 701	10, 976, 400
外部顧客への売上高	2, 684, 847	3, 084, 093	4, 796, 757	410, 701	10, 976, 400
セグメント利益	92, 720	82, 874	165, 708	33, 939	375, 243

- (注) 報告セグメントの利益の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており差額はありません。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	71,279千円	66,715千円
のれんの償却額	14,401千円	14,401千円